



発行元：株式会社サポート・ワン・サービス
愛知県津島市愛宕町四丁目113〒496-0036
代表TEL：(0567) 26-3921
FAX：(0567) 26-3922
ホームページ <http://www.s-o-s.co.jp>

利用状況案内板 (☆募集中 ★満員)

- ☆ナイス・ケア(定員なし)
 - ☆ナイス・デイ (定員10名/日)

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---|---|---|---|---|----|---|
| 4 | 6 | 9 | 5 | 6 | 10 | 5 |

 - ☆ナイス・ホーム(登録者18名/定員21名)
 - ☆愛宕の家(入居者14名/定員17名)
 - ☆つしま紹介所 ☆ナイス・キッズ ☆打太鼓
- ～上記を参考にご利用ください～

《4月予定》

- 1日、2日お花見
- 10日外食DAY
- 17日お楽しみ会(11:30)
- 20日避難訓練
- 25日誕生日会(14:00)

※不定期行事
その日の天気や意欲等の状況で判断し外出先一覧を参考に社会生活参加しています。

*** 介助をスムーズに行うためのワンポイントアドバイス ***

- 皆さんは運動をする時、何を意識していますか？同じ運動でも何のために行うかを考えると少しずつ方法が変わってきます。例えば、つま先上げをする場合です。
- ① 足関節背屈の筋力を鍛える場合 ※声の掛け方→力強く
「足関節の周りの筋肉を鍛えて、転びにくい身体を作りましょう！」
回数:10回×3セット
 - ② 足の循環改善の場合 ※声の掛け方→ゆっくり・やさしく
「足関節を動かして、全身に血液を送りましょう！膝を伸ばして足を動かすとより効果が高まりますよお～」
回数:20回×2セット 目的がはっきりすると運動効果もあがりますよ！<U・I>



物の居場所を作っちゃお～っと!!

キッズルームはすぐに散らかる。鉛筆・消しゴム・メモ用紙・本・靴下(?)あつという間に散乱するのである。春休みのある日、子供達に『名前シールを作って、片付ける場所に貼ったら?』とテプラ(印字シール)を渡した。ローマ字入力のため苦労はしていたが、変換文字を考えながら作り、子供同士で収納場所を相談しながら貼っていた。結果、的確に物の居場所が出来上がっていた。シールを貼ってしばらく経つが、鉛筆もマンガもきちんと自分の居場所へ帰っている。すばらしい♪♪ 私にもシール貼られちゃった...という意味だあ??(笑)ナイス・キッズ<R・W>

心がポカポカ

こんにちは。早々3月も終わりました。ある日、Oさんから『ちょっと来てほしい』と居室へ呼ばれました。「何??」と聞くと、小さ～い声で『あんただけに教えてやる。』と1枚の新聞の切り抜きを自慢気に私に差し出しました。その切り抜きには、「元気で長寿」と書かれていました。どうやら、元気に長生きするには太り過ぎは禁物という内容と見た。Oさんは、太っている私の将来を心配してくれていました。その切り抜きに目を通しながら、心がポカポカするのを感じました。スタッフが入居者さんの健康を心配しているだけでなく、入居者さん達はスタッフの健康を気遣ってくれている。心からありがたいと感じました。お互い、健康で長生きしましょうね。愛宕の家<T・Y>



小学1～3年生KIDが4コマ漫画を描き、その中で選りすぐりの一枚を大人が選び、掲載します。次月もお楽しみに♪♪



新米ケアマネージャーより

ケアマネージャーの仕事を引き継いで、4ヶ月が過ぎました。業務についてはまだまだ未熟で、仕事がなかなか捗らず、皆様にご迷惑をおかけしております。申し訳ありません。そんな中、色々な研修を受けさせていただき、小規模多機能居宅介護という制度については、理解を深める事ができたと実感しています。高齢になり、自宅での生活に数々の支障が出てくるのは自然現象で、誰の身の上にも起こりうる当たり前のことと思います。少しでも長く、住み慣れた家や家族との関わりを大切に、これまでの生活を維持していくためには、試行錯誤が必要になってきます。その手助けをするのが、私たち、ナイス・ホームに関わっているスタッフの役割だと、改めて認識しました。ナイス・ホーム<E・T>

桜並木

毎年、この季節になると桜並木を通って、Hさん宅に訪問している。2年前、桜も終盤になる頃、道路工事が始まった。工事完了は2年後。『え～っ、2年間もこの桜並木が通れない!?!』と思うと同時に工事完了の2年後にもHさん宅に訪問しているだろうかという想いが頭をよぎった。Hさんは1日3回の訪問を利用。起床～就寝まで援助を必要とし、日中の大半をベッドで過ごしている方である。時には入退院し、いつ体調が急に変化するかも分からない。今年の2月、工事が終わり道路はきれいになった。私は2年前と変わらずこの桜並木を通り、Hさん宅へ訪問している。桜並木を楽しめるのはHさんが元気な証拠。介護度は重度になり、時々、「あれまあ…」というような言動は見られるが、Hさんの存在に感謝している。ナイス・ケア<M・N>



日々感じること...

3月号より続き～『それでは延命治療という言葉を使わないとすれば、いったいどのような言葉を使えば良いのか考えてみたい。私が尊敬する先生が「胃ろうは福祉用具だ」といったらしいが、なるほどと思った。生活を豊かにするための、福祉用具。あくまでも道具だと割り切って使いこなすことが大事。いやなら返品するくらいの気持ちでやればいい。延命治療だと言ってしまうから、止めるに止められない。要するに、医療を施す人たちの心意気の問題だ。胃ろうをするなら、患者家族に喜んでもらうように、どう使っていくかを徹底的に話し合う。最初から死なない程度に使うつもりだったなら、それ以上の効果は得られない。延命治療ではなく、福祉用具だと思ってみたら、使い方を工夫しようと思えるし、やめた方がよい患者のことも見えやすいのではないか。』～次月号に続く
「キミ(次男)なんてお化けに食べられちゃえ！」と長男。家に帰りたくない時は「おうちはお化けが食べちゃったよ。」とな。どんなお化けがいるのか聞いてみたら、「こんな小っちゃいの♪」と言って、自分で0.5cmくらいを指で表現した。そんなかわいいお化けなら家の中に居ても楽しいなあ。
看護師<M・T>

一年ちょっと経過しました

私が就職して、一年ちょっと経ちました。その間、辞められた職員さん、亡くなられた利用者さん、数名いらっしゃいます。つい先日、利用者さんの訃報がありました。ナイス・デイを利用していた方が入院し、退院後は施設入所された方でした。施設へ移られてすぐの事のように思いました。入院中、「早く退院してナイス・デイに行きたい。」と話してくれていたことを思うと、元気になって戻ってこられたら良かったのに...。とつい思ってしまいますが、そんな都合よくは参りませんね...。ご縁があって関わらせていただく立場です。ほんの一瞬でも精一杯の関わりを持ちたいと再度自覚いたしました。さあ、これから暑くなってきます。また皆でラジオ体操しましょう。ナイス・デイ<S・H>

編集後記

4月は新しいスタートの季節。子ども達は一つ上の学年。小学生から中学生へ高校生へ...。そして社会人。社会人になったら新しいスタートは自分で決めなくちゃっ。という事で、私事ですが、古典的ながら、日記を始める事にしました。どれだけ続くか分かりませんが...。寝る前に一日を振り返り、反省しつつ、また、明日がんばろうと思って、たまには自分をほめてあげる事がかけるといいなっ。皆さんも何か始めてみませんか?<Y・O>

花を植えるのは久しぶりだなあ...

